

オオキンケイギク <i>Coreopsis lanceolata</i>	キク科	特定外来生物（外来生物法）
---	-----	---------------



＜原産地等＞ 北アメリカ（国外外来種）

＜市内分布＞ 茜部、加納東、華陽、芥見、芥見東・南、岩、岩野田、岩野田北、鏡島、金華、厚見、合渡、黒野、鷺山、三里、三輪南・北、市橋、七郷、城西、常磐、早田、長森西・東・南・北、長良西・東、徹明、島、日置江、日野、梅林、白山、方県、本郷、本荘、明德、網代、木田、柳津、藍川、鶉で記録がある。

＜種の概要＞ 道端や土手に生育する多年草、茎は高さ 30～70cm、葉は対生、時に一部互生。根生葉は長い柄があり、花時にも残り、3～5 小葉からなる。茎葉は狭倒披針形。花期は 5～7 月。径 5～7cm の黄色い花をつける。国内では庭や花壇のほか花の咲く法面緑化などに使用され、いたるところに逸出し、群落状に広がっている。